



1 教育目標

豊かな心を持ち、たくましく生きる幼児の育成

2 めざす幼児像

- 友達と仲良く、元気に遊ぶ幼児
- やさしく、豊かな心をもつ幼児
- 自分で考え、行動できる幼児

3 めざす幼稚園像

『 明るく元気な幼稚園 』

- 一人一人の幼児が、安心して自分らしさを発揮できる幼稚園
- 認め合い、助け合い、励まし合って、共に育っていく幼稚園
- 自然を愛し、郷土を愛する幼児が育つ幼稚園

4 経営の方針

- (1) 人権・同和教育を全ての保育活動の基底に据えて取り組み、人権意識を高め、差別をなくす実践力の基礎を養う。
- (2) 一人一人の幼児を見つめ、発達、個性、身体等あらゆる特性に配慮した保育に努める。
- (3) 発達に応じた基礎的、基本的な生活習慣や技能について、職員間や家庭との連携を図りながら、共通理解に立った指導、援助に努める。
- (4) 一人一人が主体的に遊びに取り組み、試行錯誤したり、探求したりする心情・意欲・態度を育む保育の実践に努める。
- (5) 五感をとおした直接的、具体的な体験を重視し、豊かな感性やたくましい心と体づくりに努める。
- (6) 一人一人の教職員が確かな教育理念を持ち、自己研修を積み重ねると共に、教職員間での話し合い、学び合いの機会を大切にし、資質の向上に努める。
- (7) 園務分掌の明確化を図ると共に、協力体制を確立し、効率的園運営に努める。